施策番号	17-01-1
施策名	広域主要幹線道路等0

施策の概要

滋賀県が作成する「道路アクションプログラム」に位置づけられた路線や平野南笠線整備の早期着手を要望し ます。

成果指標(単位)	安全で快適な道路づくりができていると感じている市民の割合(%)			
	平成25年度 平成26年度		平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	25.6	27.6	29.6
実績値	23.6			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、快適な道路の整備ができていると満足している市民の割合は、前年度より3.7ポイント減少した。

幹線道路の整備の進捗が遅いことが要因の一つと考えられる。

施策の達成度評価

快適な道路の整備ができていると満足している市民の割合が平成23年度以降下がっている。県都市計画道路大津湖南幹線が平成24年度で草津市全線において事業完了となったが、山手幹線・栗東志那中線については事業化されているものの進捗が遅いことが大きな要因の一つではないかと考える。このことから、整備促進にかかる要望を継続して行う必要があると考える。また、平野南笠線については、まちづくりの骨格路線と位置付けている都市計画決定路線であり、本市としては重要な路線であることから、県による早期事業化を県へ強く働きかけ、要望している。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

国・県要望活動回数は目標値を上回ったが、整備促進につながるよう引き続き国・県要望以外でも意見交換 会の中などで、機会あるごとに強く働きかけをしていく必要がある。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国•県道路整備対策事業	都市計画課	0	国・県要望については、ロードマップに設定している目標値を上回る要望活動回数ができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
県道路事業費負担金事務	都市計画課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-01-2
施策名	幹線道路の整備

施策の概要

市内の円滑移動に資する、都市計画道路(大江霊仙寺線)の整備に努めます。

成果指標(単位)	①大江霊仙寺線川ノ下工区整備進捗率(%) ②大江霊仙寺線南笠工区整備事業進捗率(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	2 *	2 *
実績値	84			

成果指標実績に対するコメント

補助内示の減額に伴い当初予定の事業が全て完了することができなかったものの、概ね予定どおりの実施となった。

※関係機関と調整中であり、現時点での目標値の設定は困難であるため、未設定としている。

施策の達成度評価

ほぼ予定どおりに実施できている。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

平成27年度早期に供用開始を行うため、計画どおりの事業進捗を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

補助金の内示率が低かったため、当初予定の事業の全てが完了することができなかった。

■施策に含まれる主要事業一覧

二					
主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由		
大江霊仙寺線整備事業	道路課	0	概ね予定どおりの事業実施ができた。		

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-01-3	
施策名	生活道路の整備	

施策の概要

市民生活に身近な、地域間および地域内の市道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	市道整備延長(m)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	360	360	360
実績値	370			

成果指標実績に対するコメント

ほぼ予定どおり実施できた。

施策の達成度評価

市民に身近な区域の道路整備を行い供用開始を行った。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

更に道路整備を実施することで、市民生活がより快適となるように整備を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

補助金の内示率が低かったため、事業の全てが完了することができなかった。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	0	ほぼ予定どおりに実施ができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-01-4
施策名	歩道・自転車道等の整

施策の概要

歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	重点整備地区内における歩道の整備延長の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	26.1	34.8	41.7
実績値	20.2			

成果指標実績に対するコメント

目標値を上回る実績値となった事から、歩行者や自転車利用者の評価は得られたものと考える。

※平成26年度以降の目標値については、平成25年度の実績値を考慮し、ロードマップの目標値と異なる値になっている。

施策の達成度評価

歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に利用できる歩道整備を行う事ができた。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

平成27年度も引き続き整備目標を達成できるよう整備を進める。

施策実績に影響を	与ラ	たかめ	再用その	州特記車頂
		/ 7 P 11	ナハて ひ	게기가 하다 하는 그라고 나다

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
步道整備事業	道路課	0	歩道整備工事を安全・円滑に実施し、安全かつ快適に移動出来る歩道環境の整備ができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-02-①	
施策名	道路空間の整備	

施策の概要

「第9次草津市交通安全計画」を踏まえて、交通安全施設等の整備、歩車分離整備などを進めます。

成果指標(単位)	歩道整備延長と路側帯のカラー舗装整備実施延長の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	32.7	33.8	34.9
実績値	31.5			

成果指標実績に対するコメント

ほぼ予定どおり実施できた。

施策の達成度評価

通学路区域のカラー舗装整備を行い、安全対策を図った。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

更にカラー舗装整備を実施することで、市民生活がより安全となるように整備を進める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

補助金の内示率が低かったため、事業の全てが完了することができなかった。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
交通安全施設整備事業	道路課	0	適時整備を行い、適切な道路環境を維持 することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津栗東地区交通対策協議会事業	交通政策課
草津·栗東交通安全協会補助金事務	交通政策課
道路関係団体負担金事務	道路課
土木設計積算システム運用料支出事務	道路課
街路関係団体負担金事務	道路課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-02-2
施策名	道路空間の維持管理

施策の概要

道路パトロール等により市道や駅前広場などの道路空間の適切な維持管理に努めます。

成果指標(単位)	市内交通事故件数(件)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	698	648	598
実績値	748			

成果指標実績に対するコメント

昨年度の市内の事故件数と比べ、約50件事故が減少した。

施策の達成度評価

市内交通事故を削減すべく交通事故減少を目指した活動、啓発により効果が出てきたものと考える。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

今後も市内の事故発生件数削減に向けた活動、啓発を実施する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

関係部局と連携をとり、交通事故削減に向けた取り組みや警察の啓発が影響していると考える。また、市民ひとりひとりの事故に対する意識も高まっていると考える。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
交通安全啓発事業	交通政策課		例年よりも交通安全啓発活動の参加者が 増加している。
放置自転車対策事業	交通政策課	0	例年よりも放置自転車の撤去台数が減少 した。
道路維持補修事業	道路課	0	適時補修を行い、適切な道路環境を維持 することができた。
道路パトロール事業	道路課	0	道路パトロールを予定どおり実施し、不良 箇所2,653件/年の早期発見など、道路の 安全対策に効果があった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
交通安全事務	交通政策課
未登記路線測量登記事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
官民境界確定事務	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課·道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-03-①
施策名	公共交通の充実

施策の概要

公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりの実現をめざし、交通政策とまちづくりが一体となる交通ネットワー クの推進を図ります。

成果指標(単位)	まめバスの年間利用者数(人)			
	平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度			
目標値	(※基準値)	91,000	91,500	92,000
実績値	90,262			

成果指標実績に対するコメント

コミュニティバスの運行を実証期間から本格運行に移行し、路線を大幅に改編したことから利用者数が大きく変動した。

施策の達成度評価

栗東市との共同運行によるコミュニティバスの運行を一部で開始したことでバス利用者の利便性が高まった。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

利用者の利便性と利用実態を踏まえながら、運行経路、運行ダイヤ等の改編を検討していく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

昨年度10月にコミュニティバスの実証期間から本格運行に移行された。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公共交通対策事業	交通政策課	0	本格運行前の6ヵ月と運行後の6ヵ月とを 比較して、利用者数が増加した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号 17-03-②
施策名 公共交通機関の利便

施策の概要

JR駅での乗り換えの円滑化や路線バス・コミュニティバスの交通環境の改善に努めます。

成果指標(単位)	JR両駅周辺における年間撤去自転車台数(台)				
	平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度				
目標値	(※基準値)	1,200	1,100	1,000	
実績値	1,291				

成果指標実績に対するコメント

昨年度と比較して放置自転車撤去台数が約350台減少し、自転車放置迷惑への意識が向上してきたものと 考える。

施策の達成度評価

放置自転車を多く撤去した箇所に放置自転車禁止ステッカーを道路上に貼り付けるなどの啓発活動を実施したことにより、放置自転車台数が減少したと考える。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

放置自転車が多く見られる箇所については、引き続きステッカーや看板での啓発などを行い、放置自転車の減少に取り組む。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

市内大学において、放置自転車をなくすための指導や啓発に取り組まれた。

■施策に含まれる主要事業一覧

■ルネに日かりもエヌチネ 兄			
主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津駅西口·西口第2自転車駐車場 運営事業	交通政策課	0	放置自転車が減少し、駐車場施設の利用が増 えている。
草津駅前地下駐車場運営業務事業	交通政策課	0	修正回転率が目標値の3.00を引き続き上回っ ている。
草津駅東自転車駐車場管理運営事業	交通政策課	0	放置自転車が減少し、駐車場施設の利用が増 えている。
南草津駅駐輪·駐車場運営事業	交通政策課	0	放置自転車が減少し、駐車場施設の利用が増 えている。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市債元金償還(駐車場事業)	交通政策課
市債利子償還(駐車場事業)	交通政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

施策番号	17-04-①	
施策名	まちのバリアフリー化の	の促進

施策の概要

段差解消や手すり設置など公共空間等のバリアフリー化を促進するとともに、市内移動円滑化のため、低床車両の導入、わかりやすいサインやインフォメーションを充実させます。

成果指標(単位)	構想に基づいた施設新規事業/全ての施設新設事業 (%)				
	平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度				
目標値	(※基準値)	100	100	100	
実績値	100				

成果指標実績に対するコメント

昨年度新設された施設については、バリアフリー基本構想に基づいた整備が行われた。

施策の達成度評価

各施設関係者等においてバリアフリー化に向けた取り組みが行われている。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方

重点整備地区におけるバリアフリー化の進捗状況の把握とバリアフリー化の推進を図る。 また、重点整備地区の見直し等についても再度検討を行う。

做等宝结 !	- 影郷たり	ラたか	的要因そ(の価性記事	百百
		- 4 1 7	トロリチンハイし	ノノ リレイせ おこ 田	+ 14

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
バリアフリー基本構想推進事業	交通政策課	0	市民意識調査において、満足されている割合が増加した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
建築物バリアフリー化誘導事務	建築課
草津駅東エレベーター・エスカレーター設備事業	道路課
草津駅東エレベーター・エスカレーター設備事業	道路課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 〇 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった